

平成 26 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	10	05	01	0411	モテモテ塾開設事業	
総合計画	分野	人づくり				
	政策	3-3	生涯学習の推進			
	施策	1	自主的学習の推進			
目的	生涯学習講座の開設によるひとづくり					
対象	市内の20歳から40歳までの独身男女					
意図	コミュニケーション能力の向上や自分の魅力が高まり、豊かな心が形成される					
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること						
○「はなまきモテモテ塾」の開設（年7回）						
市民参画の有無 【 対象外 】						
市民協働の形態	共催		実行委員会・協議会		事業協力・協定	
	後援・協賛		補助・助成		委託	
活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(計画)
①	モテモテ塾の開設回数	回	計画		7	7
			実績		7	
②			計画			
			実績			
③			計画			
			実績			
成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(計画)
①	講座の受講満足度（受講者アンケート）	%	目標		70.0	70.0
			実績		100.0	
②			目標			
			実績			
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	○	目標値より高い		概ね目標値どおり		目標値より低い

成果指標の達成度の要因分析 （新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載）		
【H26成果指標の設定根拠】 時代の進展や社会環境の変化に伴う新たな課題への対応として開設する講座であることから、その事業内容の評価としてアンケートにより受講者満足度を設定し、初年度のため目標値を70%と設定した。 ・アンケートに回答した受講生からはセミナーを通じて意識的に自分を変化させようという思いが生まれ自分を見つめ直す良い機会となった等、講座に対する高い満足度を得られた。		
目的妥当性	公共関与の妥当性	・市民のライフスタイルや生活課題が多様化している中で、新たな課題に対する市民の学びに対するきっかけづくりとしての取り組みであり、市の関与は妥当である。
	○ 妥当である	
	見直し余地がある 妥当でない	
有効性	成果の向上余地	・受講者満足度のより有効性が判断されることとなるが、新たな課題解決に向けた講座として設定することから、有効であるものと期待できる。
	○ 向上余地がある	
	向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	・開設初年度として、有効性保持のための必要最小限の事業経費としていることから削減余地はない。
	事業費の削減余地がある 人件費の削減余地がある	
	○ どちらも削減余地がない	
公平性	受益と負担の適正化余地	・受益者は、他の市民講座と同様に新たな課題を解決するための市民を対象としており、受益の機会は均等している。 ・講座開催の最低限の経費となる講師謝礼等を公費負担としており、適正である。
	受益機会の見直し余地がある 費用負担の見直し余地がある	
	○ 適正である	
総合評価 …上記評価結果の総括		
市内の独身男女のコミュニケーション能力の向上や自分の魅力を高める機会を提供し豊かな心を育むため、講座を開設した。		

平成 26 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	10	05	01	0411	モテモテ塾開設事業

単位：千円				
	25年度 決算額(A)	26年度 決算額(B)	27年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		1,096		1,096
財源内訳	国・県			
	地方債			
	その他			
	一般財源	1,096		1,096

事業期間	○ 単年度繰返	期間限定	〔平成 年度 ～ 平成 年度〕
部経営方針における目標			
文化の香り高いまちをつくります			
事業開始の背景・経緯			
コミュニケーション能力の向上や自分の魅力が高まり、豊かな心が形成される機会とするもの			
事業概要			
○「はなまきモテモテ塾」の開設（年7回）			
事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等			
事業名称から参加しにくい、参加していることを話しにくいなどの意見などの意見を頂いていることから、次年度は講座名称を変更し開設する必要がある。			

担当部署 部名 生涯学習部 課名 生涯学習交流課 担当係長 上野 剛 内線 401 (単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

市：モテモテ塾の開設

20歳から40歳までの独身男女30名(各15名)を対象
テーマ「また会いたい、と思われる人になる」

20歳から40歳までの独身男女参加

〔事業展開のポイント〕

- 「また会いたい、と思われる人になる」をテーマに参加者が自分自身の変化・変容が実感できる事業を目指します。
- 「楽しい」「仲間づくり」「自信が持てる」事業を目指します。
- モテる要素の基礎や専門知識・技能を総合的に学ぶとともに、その実践・学習成果の発表の場を併せて設けます。
- 花巻市結婚活動支援団体連絡会議との連携を図ります。
- 婚活を求める独身男女への事業周知と、学べる環境づくりを目指します。

連携

花巻市結婚活動支援団体連絡会議

○「はなまきモテモテ塾」の開設 1,096千円
報償費15、需用費130（消耗品費16、印刷製本費114）、委託料951（講師派遣等業務）

・全7回開催
内容：モテるとは、カウンセリング、ファッション・ヘアスタイル
コミュニケーション、立ち居振舞い、マナー、エスコート
クリスマス交流会など